株式会社産業革新投資機構

本年度の取組について

2021.7.5

株式会社産業革新投資機構
（Japan Investment Corporation）

(C) JIC. All Rights Reserved.

目次

株式会社産業革新投資機構

１．2020年度の総括　・・・・・・　P.３

２．今後の活動方針　・・・・・・　P.８

３．　JICグループによる投資の状況　・・・・・・　P.１１

(C) JIC. All Rights Reserved.

１．2020年度の総括

2020年度の総括

株式会社産業革新投資機構

- 2020年度を通じて事業と組織の立ち上げを集中的に実施し、JICグループ全体での投資活動を開始。

1 経営理念（ミッション）・投資戦略（全体像）等を策定

2 組織・体制を整備

1. JIC本体でファンド投資機能を担う新しい組織を設計・構築
2. JICグループとして25名の新たな人材を採用。グループ全体で職員111名*となる組織を構築
3. JICグループの全体統括及びLP投資を行うJIC本体と、ファンド運用を行う子会社から成るグループ運営体制に移行
4. 組織・業務のDXを推進し、感染症対策に加えて多様な働き方やBCPも見据えた業務環境・体制を構築

3 投資活動を開始

1. JICが主体的に設立するファンドの組成
   - JIC Venture Growth Investments（JIC VGI）
   - JIC Private Equity（JIC PE）
2. LP投資方針の策定と4件の投資実行

*2021年3月末時点。JIC本体の他、JICベンチャー・グロース・インベストメンツ（株）、JICキャピタル（株）、（株）INCJを含む。

(C) JIC. All Rights Reserved.

JICの経営理念（Mission）

株式会社産業革新投資機構

当社は、オープンイノベーションによる企業の成長と
競争力強化に対する資金供給を通じて民間投資を促進するとともに、
投資人材の育成等を行い、
我が国の次世代産業を支えるリスクマネーの好循環を創出します。

(C) JIC. All Rights Reserved.

JICの目指す姿

株式会社産業革新投資機構

（１）企業の成長と競争力強化に向けたリスクマネーの供給

（２）我が国のリスクマネーの好循環創出に向けた基盤づくり

(C) JIC. All Rights Reserved.

JICの行動規範

株式会社産業革新投資機構

- JICおよび認可ファンドの役職員は、高度な倫理観を持って以下の行動規範を遵守し、高いパフォーマンスを発揮することに努めます。
- JICは、共同でゼネラルパートナーを務める投資家に対しても、以下の行動規範を最大限尊重し、行動することを求めます。

誠実さと規律ある行動	Integrity & Discipline
卓越した専門家としての矜持	Excellence & Professionalism
責務の遂行と結果に対する説明責任	Accountability & Responsibility
相互の信頼とチームワークに基づく成果の最大化	Respect & Teamwork

(C) JIC. All Rights Reserved.

2．今後の活動方針

今後の活動方針

株式会社産業革新投資機構

- 2021年度から、JICグループ全体として投資活動を本格化させるとともに、リスクマネーの好循環創出に向けた基盤づくりにも注力していく。
- 「投資基準」に掲げられた重点投資分野に該当することを前提に、政策動向において重要視されるテーマ・課題にも対応していく。

投資活動

ファンド投資

JIC VGI & JIC PE

民間資金の不足する分野への投資

民間ファンドへのLP投資

政策課題への対応と投資評価の両面から投資先を検討

ファンドの成長、機関投資家からの資金受託の拡大を支援

政策動向への対応

JICの重点投資分野

- Society 5.0 Society5.0に向けた新規事業の創造の推進
- ユニコーンベンチャーの創出
- 地方に眠る将来性ある技術の活用
- 産業や組織の枠を超えた事業再編の促進

最近の政策動向（例）

グリーン社会の実現

DXの促進

ESG投資の拡大

リスクマネー好循環に向けた基盤づくり

調査機能・ナレッジマネジメント

JICグループ全体で情報・知見を活用

国内外の知見を収集・編集、発信（VC・PE投資動向、ESG・SDGs関連情報等）

エコシステムの醸成

連携協定を締結し、情報交換等を実施（JAXA、AMED等）

国内VC市場に対する理解醸成やファンド投資実務の知見共有（LP向け）

投資家向け開示情報の改善、体制整備・ファンド運営に関する助言・知見共有（GP向け）

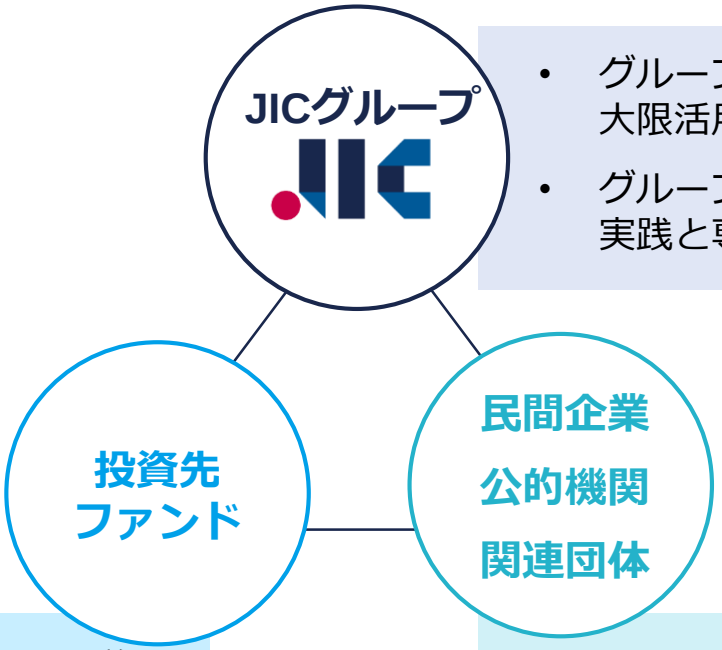
(C) JIC. All Rights Reserved.

人づくり・組織づくり

株式会社産業革新投資機構

- JICグループ自らの人材育成に加え、投資先ファンドや民間企業・公的機関・関連団体ともパートナーシップを強化し、日本のリスクマネー供給を担う人材育成や組織の発展に取り組んでいく。

リスクマネー供給の主体は民間プレイヤー
JICは人材育成と資金供給の両面から民間の活動を補完



- グループとしてのプラットフォームを最大限活用
- グループ各社の特徴に応じ、行動規範の実践と専門性の深化を促進

- 投資家（LP）としてファンド運営に対するフィードバックを実施
- 投資チームの成長プロセスを後押し（ファンドの投資戦略立案、管理及び評価等のスキル形成）

- 出向者の受け入れ等による人材交流
- 投資プロフェッショナルの育成サポート（ファンドの投資戦略立案、管理及び評価等のスキル形成）

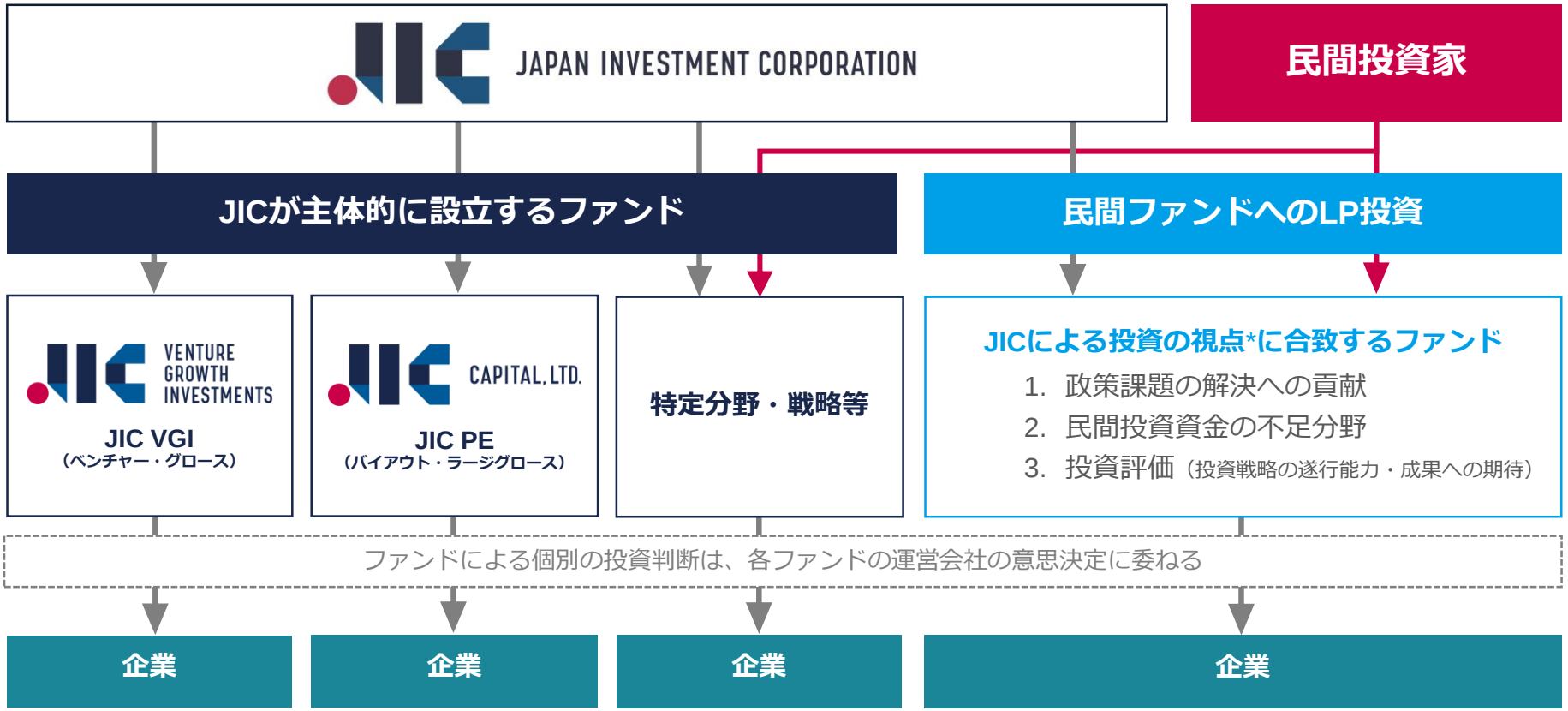
(C) JIC. All Rights Reserved.

３．JICグループによる投資の状況

JICの投資戦略（全体像）

株式会社産業革新投資機構

- JICの経営理念に基づき、民業補完の原則の下、ファンド投資を通じて企業の成長と競争力強化に向けたリスクマネー供給を行う。
- 投資戦略として（１）JICが主体的に設立するファンドへの投資と（２）民間ファンドへのLP投資を実施。



*上記視点に加えて、募集状況、ファンド（運用者）の成長段階、JICの役割・ポートフォリオ等の観点を総合的に勘案する。

(C) JIC. All Rights Reserved.

今後の投資活動

株式会社産業革新投資機構

1 JICが主体的に設立するファンドを通じた投資

- JIC VGI及びJIC PE:　民業補完・連携に留意しつつ政策課題に対応した投資活動を進める
- 中期的な産業構造の変化や国際的な競争力強化の視点から、JICグループがリスクマネーを供給すべき領域を継続的に検討・見直し
- 新たな領域で主体的に設立するファンドの組成を検討

2 民間ファンドに対するLP投資

- JICによる民間LP投資の目的・視点に基づき、ポートフォリオの構築を推進
- 他の民間投資家による投資の呼び水となることを目指す
- VCへの投資検討を継続するとともに、VC以外のファンドについては、政策目的との整合性を検証し、具体的な投資機会を調査・検討
- 実績だけでなく、将来性も考慮して新たなファンド運用者層の拡大と多様化につなげていく

3 デジタル化・グリーン成長戦略への貢献

- デジタル化・グリーン成長戦略といった成長戦略実行計画*に掲げられた政策を踏まえ、リスクマネーの供給や投資動向に関する調査、知見の蓄積・活用・提供を行っていく

（*2021年6月18日閣議決定）

- JICによる今後の取組（例）
  - ➢ デジタル化の推進や、グリーン成長戦略・産業構造転換に向けたリスクマネー供給
  - ➢ JICの投資戦略へのESG視点の組み込み

(C) JIC. All Rights Reserved.

JIC投資先ファンド

株式会社産業革新投資機構

- 2020年度においては、**6件のファンドに対して合計3,343億円の出資約束を実施**。
- 約90件のパイプライン（2020年度実績）の中から検討・精査のうえ投資を決定。

投資先ファンド	概要
JICベンチャー・グロース・ファンド1号	• ベンチャー・グロース領域にリスクマネーを供給 • 国際競争力向上、産業及び社会の課題解決を企図
JIC PEファンド1号	• 大規模・長期・中立的なリスクマネーを供給 • 新規事業・新産業の創造、国際競争力向上、業界の再編を企図
Beyond Next Ventures2号	• 医療・ヘルスケア等、大学・研究機関等の技術シーズを事業化 • 産学連携によるインキュ ベーション投資を実施
Catalys Pacific Fund	• 国内製薬会社や大学等から化合物を導入し、グローバルで開発 • オープンイノベーション創出についての知見共有や人材育成に寄与
ANRI４号	• インターネットとディープテックの融合領域にリスクマネーを供給 • 女性投資家・起業家の育成を通じたダイバーシティ推進を企図
みやこ京大イノベーション2号	• アカデミア発ディープテックベンチャーにリスクマネーを供給 • 各地の大学と連携し、地方のエコシステム醸成に貢献

(C) JIC. All Rights Reserved.

JIC投資先ファンドによる投資の状況

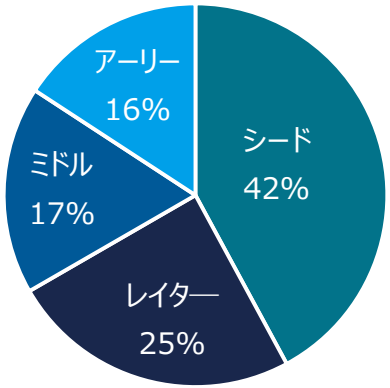
株式会社産業革新投資機構

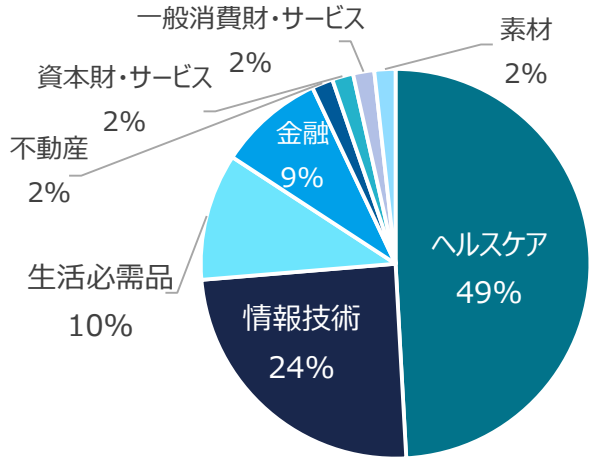
- JIC投資先ファンドを通じて**合計57件、186億円のリスクマネーを供給**。（2021年3月末時点）
- 民間投資の不足するミドル・レイターステージに資金供給するとともに、業種としては情報技術やヘルスケア等に分散。

ステージ別

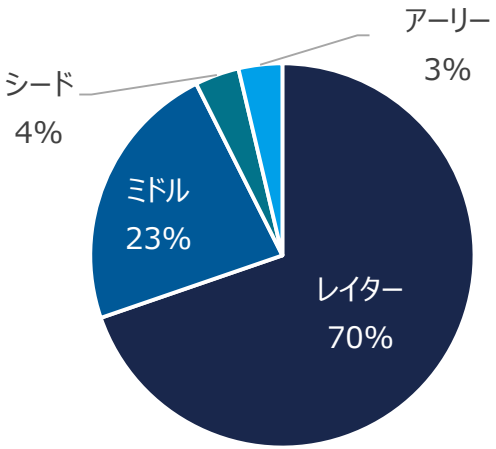
業種別

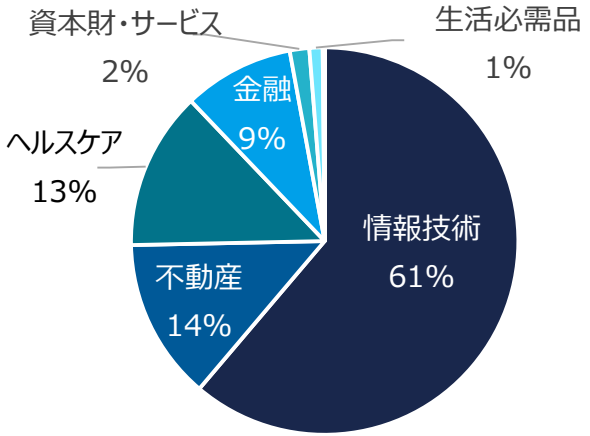
投資件数
（2021年3月末時点）





投資額
（2021年3月末時点）





(C) JIC. All Rights Reserved.

JIC VGI & JIC PEによる投資活動

株式会社産業革新投資機構

JIC Venture Growth Investments

運用会社：JICベンチャー・グロース・インベストメンツ（株）
運用ファンド：JICベンチャー・グロース・ファンド1号
ファンド総額：1,200億円

- 運用開始から約半年間で17件、約170億円の投資を実行（2021年3月末時点）
- パイプラインとして620件以上を検討（2021年3月末時点）
- 大学・研究機関での起業家育成やマッチングイベント等でのアドバイス提供等、ベンチャーエコシステムの構築に向けた活動も積極的に展開

JIC Private Equity

運用会社：JICキャピタル（株）
運用ファンド：JIC PEファンド1号
ファンド総額：2,000億円
（別途JICとの共同投資ファンド2,000億円）

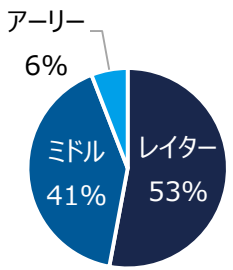
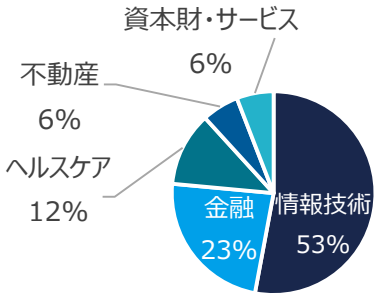
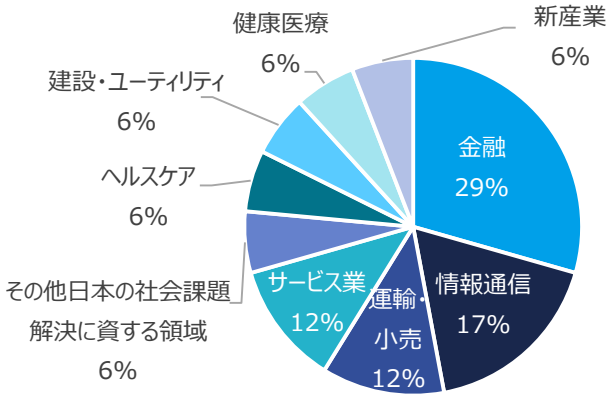
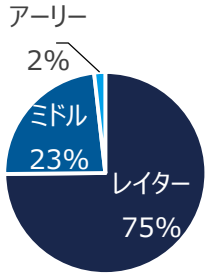
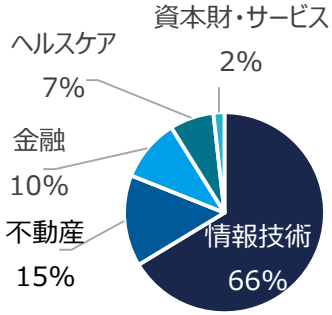
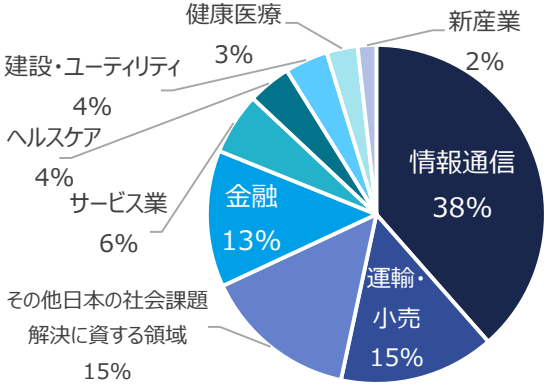
- 運用開始から約4か月でパイプラインとして130件以上を検討（2021年3月末時点）
- 具体的な投資案件の組成に向け、事業会社等との対話・検討を開始
- 積極的な人材採用により、投資チームを拡充

(C) JIC. All Rights Reserved.

VGF1による投資の状況

株式会社産業革新投資機構

- JICベンチャー・グロース・ファンド1号（VGF1）においては、**ファンド組成後の約半年間で17件、約170億円の投資を実行**。（2021年3月末時点）
- ミドル・レイターへの投資を中心につつ、アーリーの技術系ベンチャーにも投資。
- 広範な産業区分に対してビジネスモデル変革や生産性向上等のインパクトを企図。

	ステージ別	業種別	産業区分別*
投資件数（2021年3月末時点）			
評価額（NAV）（2021年3月末時点）			

(C) JIC. All Rights Reserved.

(*) 投資先企業が主に活動している産業区分（投資により変革インパクトを生じる主な産業）

会社概要

株式会社産業革新投資機構

社名	株式会社産業革新投資機構　（Japan Investment Corporation：JIC）
設立	2018年9月
資本金 （資本準備金含む）	3,804億9,996万7,724円（2021年1月現在） （うち政府出資3,669億9,996万7,724円、企業出資135億円（25社））
所在地	東京都港区虎ノ門1-3-1
根拠法	産業競争力強化法（平成25年法律第98号）
取締役	代表取締役社長CEO　横尾 敬介 取締役CIO　久村 俊幸 取締役CSO　福本 拓也 取締役CFO　大内 聡 社外取締役　榊原 定征（取締役会議長） 社外取締役　岡 俊子 社外取締役　小笠原 範之 社外取締役　忽那 憲治 社外取締役　幸田 博人
監査役	監査役　江戸川 泰路 監査役　末岡 晶子
産業革新投資委員会	榊原 定征（委員長） 岡 俊子 小笠原 範之 忽那 憲治 幸田 博人 横尾 敬介

(C) JIC. All Rights Reserved.

JAPAN INVESTMENT CORPORATION

Memo